

公共サービス にもっと投資を！

「何でもない日常」も、誰かの仕事でできている

公共サービスは、地域の住民の日常生活を支えるために、医療や福祉、子育て、交通、清掃、水道・ガス、消防などをはじめ、多岐にわたって提供されています。しかし、その地域に応じた多様な公共サービスを提供していくためには、その裏付けとなる財源が必要であり、地方財政を充実させていくことが重要です！そのため、自治労はより良い地域の未来を創る財源の確保にむけ、「公共サービスにもっと投資を」キャンペーンを展開しています！

地域で使えるお金(地方財政)が増えれば私たちの生活は豊かになります！

命を守るために

頻発化する自然災害や火事などの万が一に備えて、消防や自然災害対応体制の充実を！



人を支える、人を育てる

安全で安心して利用できる保育環境の整備や、福祉サービスの充実に向けた財源の確保を！



安心の地域医療体制を

安心した生活のための地域医療と公衆衛生体制の充実と、いざという時に迅速に対応できる救急体制の確立にむけて！



暮らしやすい街づくり

ごみ収集、学校給食の提供、道路維持管理など多岐にわたり生活を支える公共サービスの維持・拡充を！



安心・安全の ライフライン のために

生活に密接に関連した水道・下水道・公共ガス・発電事業などライフライン維持にむけて！



地域公共交通の確立

いつでもどこでも利用できる地域公共交通を確立し、地域住民の移動手段の確保を！



多様なニーズに対応した公共サービスの維持・拡充にむけた財源を確保するために「公共サービスにもっと投資を！」にご賛同を！





公共サービス にもっと投資を！

近年頻発する地震や大雨などの自然災害や、コロナをはじめとした感染症への対応など、地域の住民の日常生活を支える公共サービスが果たす役割は大きくなっています。

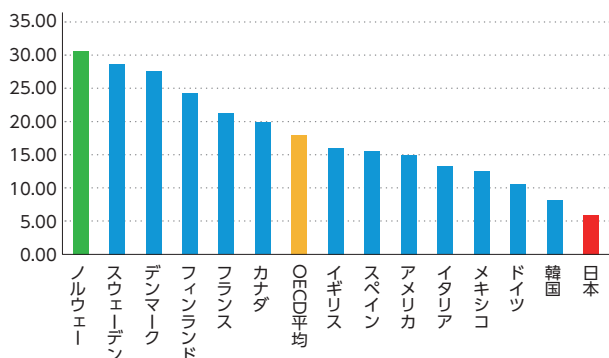
地域で暮らす皆さんが安心して日々の生活を過ごすために、多様化するニーズに対応した公共サービスの維持・拡充と、それを支える人員の確保、労働条件等の改善が不可欠です。より良い地域の未来を創るためには、あなたの力が必要です！ご協力をお願いします！



01. 全就業者に占める公務員の割合の 国際比較(2019年)

先進国を中心としたOECD（経済協力開発機構）というグループの中でも

**日本の公務員の割合は他国と比較して
圧倒的に低いんだね！**

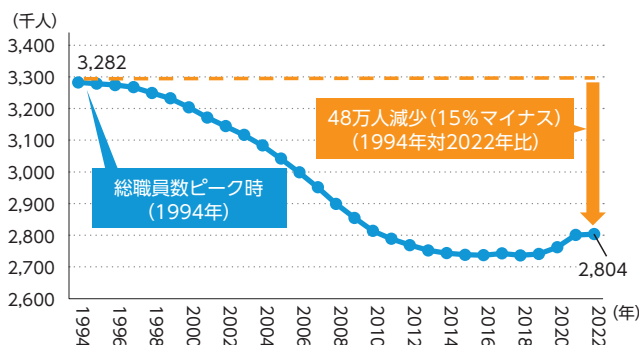


出所：OECD「Government at a Glance 2021」より自治労作成

02. 地方公共団体の総職員数の推移

地方公共団体の総職員数は1994年をピークに、徐々に減らされ続け、近年は減らし過ぎてしまったことから微増したものの、

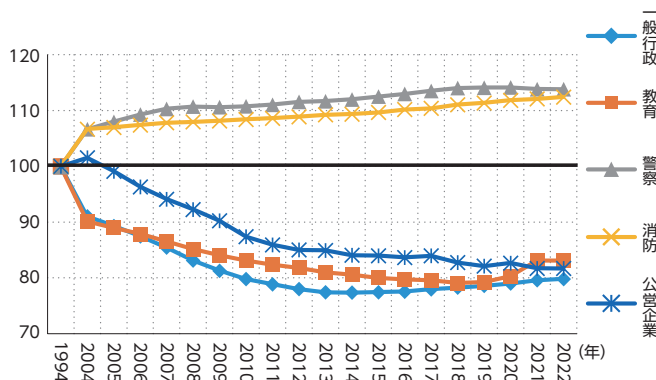
**ピーク時から
約48万人も減少しているよ！**



出所：総務省「地方公共団体定員管理調査」より自治労作成

03. 部門別職員数の推移 (1994年を100とした場合)

警察・消防は増えているけど、住民サービスを支える一般行政(清掃等含む)や、子どもの教育に関わる職員(給食等含む)、ライフラインを支える公営企業職員は**減っているね！**



地域を支える 公共サービスの担い手の確保にむけて、「公共サービスにもっと投資を！」にご協力を！

地域で使えるお金(地方財政)が増えれば

公共サービス
にもっと投資を!

私たちの生活は 豊かになります!

公共サービスは、地域の住民の日常生活を支えるために、医療や福祉、子育て、交通、清掃、水道・ガス、消防などをはじめ、多岐にわたって提供されています。しかし、その地域に応じた多様な公共サービスを提供していくためには、その裏付けとなる財源が必要であり、地方財政を充実させていくことが重要です!そのため、自治労はより良い地域の未来を創る財源の確保にむけ、「公共サービスにもっと投資を」キャンペーンを展開しています!

多様なニーズに対応した公共サービスの維持・拡充にむけた
財源を確保するために「公共サービスにもっと投資を!」にご賛同を!

命を守るために

頻発化する自然災害や
火事などの万が一に備
えて、消防や自然災害
対応体制の充実を!



人を支える、人を育てる

安全で安心して利用できる
保育環境の整備や、
福祉サービスの充実
にむけた財源の確保を!



安心の 地域医療体制を

安心した生活のための地域
医療と公衆衛生体制の充実と、
いざという時に迅速に対応でき
る救急体制の確立にむけて!



暮らしやすい街づくり

ごみ収集、学校給食の提供、
道路維持管理など
多岐にわたり生活を
支える公共サービスの
維持・拡充を!



安心・安全の ライフライン のために

生活に密接に関連した水道・
下水道・公共ガス・発電事業など
ライフライン維持にむけて!



地域公共交通の確立

いつでもどこでも
利用できる
地域公共交通を
確立し、地域住民の
移動手段の確保を!

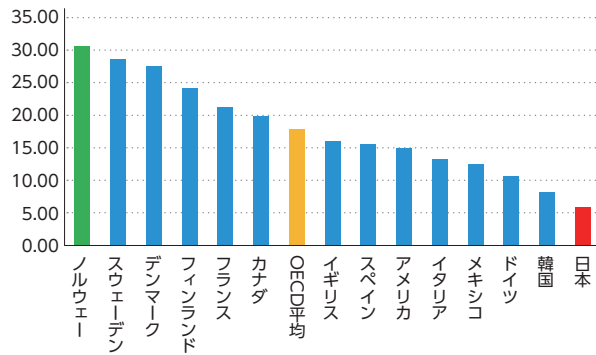




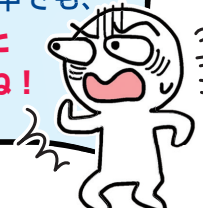
「何でもない日常」も、誰かの仕事でできている

地域を支える公共サービスの担い手の確保にむけて、「公共サービスにもっと投資を!」にご協力を!

1 全就業者に占める公務員の割合の国際比較 (2019年)

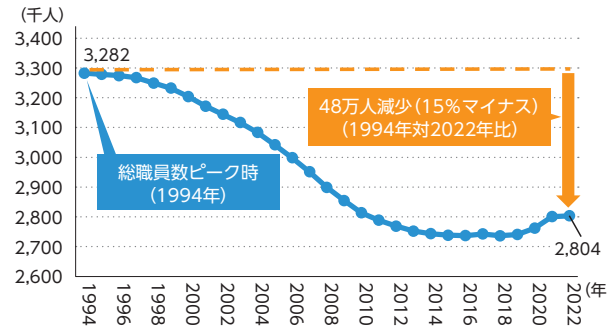


先進国を中心としたOECD (経済協力開発機構) というグループの中でも、**日本の公務員の割合は他国と比較して圧倒的に低いんだね!**



出所: OECD「Government at a Glance 2021」より自治労作成

2 地方公共団体の総職員数の推移

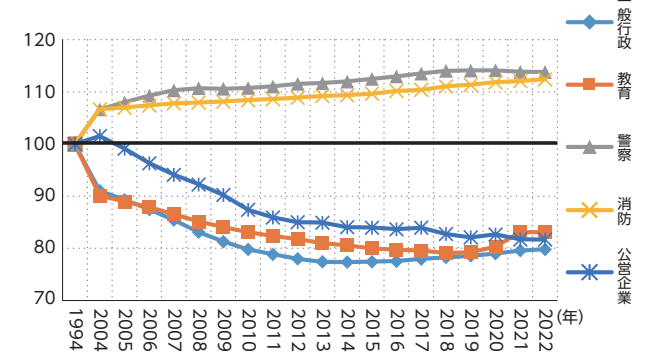


地方公共団体の総職員数は1994年をピークに、徐々に減らされ続け、近年は減らし過ぎてしまったことから微増したものの、**ピーク時から約48万人も減少しているよ!**



出所: 総務省「地方公共団体定員管理調査」より自治労作成

3 部門別職員数の推移 (1994年を100とした場合)



警察・消防は増えているけど、住民サービスを支える一般行政 (清掃等含む) や、子どもの教育に関わる職員 (給食等含む)、ライフラインを支える公営企業職員は**減っているね!**



公共サービスにもっと投資を!

近年頻発する地震や大雨などの自然災害や、コロナをはじめとした感染症への対応など、地域の住民の日常生活を支える公共サービスが果たす役割は大きくなっています。

地域で暮らす皆さんが安心して日々の生活を過ごすために、多様化するニーズに対応した公共サービスの維持・拡充と、それを支える人員の確保、労働条件等の改善が不可欠です。より良い地域の未来を創るためには、あなたの力が必要です! ご協力をお願いします!